

## 平成26年度第1回庄内町都市計画審議会議事録

日 時：平成26年11月12日（水）10：00～11：45

場 所：庄内町役場 第二会議室

出 席：國井和雄、佐藤義夫、大滝正博、鎌田準一、小林清悟、渡辺善彦、  
太田久康（安達吉宏代理）、志田重一、大瀧国夫

欠 席：なし

事務局：長南和幸、高山直志、渡部進也

---

### ○任命書交付

〈会議〉

1 開会 -10：00-

2 町長挨拶

合併して10年目に入っている。「響ホール」、「八幡スポーツ公園」、「クラッセ」、「ギャラリー温泉 町湯」など、大きな施設が出来上がったところである。これらをつなぎながら相乗効果を図って行きたいと考えている。

将来の都市計画といったようなことを皆様からしっかりと理解いただいた中で、意見をいただきたい。

3 会長挨拶

本町においても、少子化、超高齢化となってきた。そういった意味でも、中期的、長期的見方で都市開発の審議が必要であると考えている。町当局からの諮問事項はないわけだが、事務局より諸般の報告、説明をお願いする。

4 報告

(1) 庄内町都市計画審議会について

庄内町都市計画審議会条例の内容に沿って説明

(2) 平成26年度庄内町の都市計画の概要について

資料に沿って説明

<質疑概要>

[委員] 長期未着手の都市計画路線については見直す必要があるのではないかな。

[委員] 現に、都市計画道路の計画に沿って、家を建てる際にセットバックしている家がある。すぐに止めるという判断にはならないのではないかな。

[委員] 他の都市でも長期未着手の都市計画道路は存在する。今まで、規制してきたものを外すとなると簡単ではない。やるとすれば、首長の強いリーダーシップと、町民一体となった取り組みが必要ではないかな。

[委員] 農地転用、開発許可について、許可されるものと許可されないもので矛盾を感じる。今一度、調整、住み分けの確認が必要ではないかな。

[事務局] 開発については、農業の振興を考えると用途を広げるとするのは慎重にならざるを得ない。

[会長] 審議会は町長より諮問されて審議する会となっているが、逆に我々から提案はできるのか。

【事務局】 条例上は、あくまでも諮問事項について審議する機関である。

- (3) 酒田都市計画道路酒田余目線  
(地域高規格道路余目酒田道路)の整備状況について  
資料に沿って説明

## 5 その他

### <質疑概要>

【委員】 大型店の出店が計画されているが、市街地の排水対策について、町の方で指導をお願いしたい。

【事務局】 32条同意で意見を言っている。店舗駐車場に貯留タンクを設置し、排水ルートについても独自に設置し、できるだけ下流で既存の水路に流す計画であるようだ。

【委員】 高規格道路の廻館、立川区間の状況はどうなっているのか。さまざまなフォーラム、大会が開かれているようだが、情報が流れてこない。

【委員】 廻館、立川間については進んでいないようだ。

## 6 閉会 -11:45-